



自民党

このまちの、この地域の、この国の、未来の声に答えるために！ BLUE - SKY REPORT --- NAOYA WADA

Vol. 74

AUG 2021 - 夏号

きちんと市政&議会報告 (074)

岐阜市議会議員

和田直也

NAOYA * WADA



本議会日より和田直也が編集・配置・印刷しています

岐阜市議会で何が話し合われ、何が決まり、市役所ではどんな政策が進められているのか？ 私たちの税の使われ方の解説に加え、任期折り返しを経て和田直也の重点政策のこれまで+これからを中間報告します。21日はオンライン併用開催です。詳細は裏面をご覧ください。

8月21日

----- (土) -----

10:00-11:00

メディアコスモス

(岐阜市司町 40-5)

8月22日

----- (日) -----

10:00-11:00

島公民館

(島小学校内)

8月26日

----- (木) -----

10:00-11:00

本郷公民館

(明郷小学校内)

8月27日

----- (金) -----

19:00-20:00

円徳寺会館

(神田町6丁目24)

8月28日

----- (土) -----

10:00-11:00

本荘公民館

(本荘小学校内)

8月29日

----- (日) -----

10:00-11:00

木之本公民館

(徹明さくら小学校内)

きちんと市政&議会報告会

税の使われ方を家計簿に例え解説

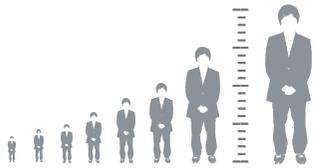


和田直也公式 HP-QR



でもオンラインでも
市政&議会報告会
発信中！お手持り
ちのスマホへよ
左記QRへ入室下
にご入ささい

▼年2回開催の「きちんと市政&議会報告会」上半期の今回は、今年度の岐阜市予算を家計簿に例えて解説します。経済のない行政は寝言との基本理念を大切に、財政健全の目を磨きながら市政動向を解説します。と同時に、任期の折返しを踏まえ、2年前の市議選にて市議4期目の重点政策とした「経済と教育」の各施策のこれまでとこれからについて中間報告をします。提案した政策はその検証が大切であり、皆様に公約した政策の一つ一つを丁寧に経過報告し、皆さんからご意見を頂戴したいと思えます。さらに、所属する自民党会派では今年度は副幹事長を拝命「国・県・市」の政策連携についても対国政要望等を通じて、岐阜市ではどのような政策が展開されているのかについても報告、さらなるブラッシュアップに向けて気軽に意見・ご提案いただけたいと思います。お出かけお待ちしております。



和田直也を大きくする会

〒500-8879 岐阜市徹明通 6-1-1 善福寺ビル1F
TEL+FAX: 058-251-2638 E-mail: office@wada-naoya.jp



和田直也の市政報告。

8月 税の使われ方解説 & オープン市政相談会!

21日(土) 10:00-11:00

会場: みんなの森 GIFU メディアコスモス



22日(日) 10:00-11:00

会場: 島公民館 (島小学校構内)

26日(木) 10:00-11:00

会場: 本郷公民館 (明郷小学校構内)

27日(金) 19:00-20:00

会場: 円徳寺会館 (岐阜市神田町 6-24)

28日(土) 10:00-11:00

会場: 本荘公民館 (本荘小学校構内)

29日(日) 10:00-11:00

会場: 木之本公民館 (徹明さくら小学校構内)



金公園再整備計画が進行中

サードプレイスを意識した芝生広場・キッチンカーなどの配置構想



産後ケアを意識した母子手帳へ

親子手帳など時代のニーズにあった手帳のあり方を模索しています



都市計画審議会でも駅前再開発決定

先の審議会でも問屋町・中央東西の両地区一本化で再開発が決定

市 議会でご発表された金公園再整備計画は、東京の南池袋公園や各務原市にオープンした PARK BRIDGE を意識した設計案となっています。旧長崎屋や旧市庁舎跡地に次々と提案される広場構想にも関連し、同じ都心でそれぞれの距離も比較的近いことから、差別化を図るのかどうか、近隣公園とは異なる機能をどう見える化するのか、岐阜市としての考えを広く共有する努力が求められています。メンテナンスの問題に伴う遊具での悲しい事故が各地で相次いだ過程で、例えば回転式ジャングルジムが次々撤去されるなど、公園も時代と共に変化しています。今回の金公園再整備は、以前からセントラルパークとしての差別化を提案している一人としても賛成ですが、周辺で相次ぐマンション建設と都心の住宅地化も踏まえ、既存遊具のあり方を念頭に、個別具体的な公園・広場機能については色々意見集約の上、今秋着工に向けて次の9月議会で様々提案したいと考えています。

議 会で7年前に提案した岐阜市母子健康手帳の改訂は、翌年の更新時において「出生連絡票」を内表紙へ移動、「赤ちゃん誕生の記録」との表記は「〇〇ちゃん誕生の記録」と名前を記入できるものに更新、ワクチン接種の記録など「小学生・中学生以降の健康記録」のページが新たに加わりました。あれから早6年、このことを記した6年前の市政報告・SNSの投稿をご覧になった市内のお母さんより新たに「相談を頂き、「産後ケア」を意識した「母体の健康記録ページ」の追記提案を頂きました。すでに全国色々などところで提案がなされており、これを受けて実際に改訂に踏み切った自治体もあるとのこと。妊娠や出産を迎える時に改めて自らの母子健康手帳を手にした母親の「産前産後の母体ケア」のあり方として、目下三児0才児を抱える我が家にとっても臨場感をもって提案を伺いました。次の議会をはじめ、保健行政を司る担当部との協議に臨みたいと思います。

会 合さませまお声かけ頂く中、岐阜ファッション産業連合会に問屋町の若手経営者が集い、駅前再開発と今後問屋機能のまちづくりとしてのあり方について意見交換しました。国が構築したREAS(地域経済分析システム)でも岐阜市の産業構造は依然としてその企業数・従事者ともにアパレルが大きなシェアを占めています。出席者からの「岐阜市として今後アパレルをどうしたいのかが見えてきていないのではないかと。駅前再開発によって問屋町を全くななくしていくのか、或いは共存の形を創り出すのかなど、県都の駅前の姿とリンクで考えて行かなければいけない問題」との指摘は、都市政策の肝を突いたもので、その集積地である問屋機能をどうまちの財産として活かしていくかは、岐阜経済と県都玄関口の大型再開発あり方とセットで考えていくテーマとして、ぜひ次の議会に向けて取り上げていきたいと思えますし、継続して意見交換していきたいと考えています。

◆ 金公園再整備で芝生広場

◆ 産後ケアと母子健康手帳

◆ 問屋機能と駅前再開発



みんなの森 GIFU メディアコスモス開催分はオンライン併用です。上記 QR よりご入室ください。